令和7年新春駐車場研修会開催報告

令和7年新春駐車場研修会を駐車場関連5団体の共催で開催しました。

- 1. 日 時:令和7年2月7日(金) 13時30分~15時30分
- 2. 場 所:オンライン研修(期間限定でYouTube配信)
- 3. 主催者:一般社団法人全日本駐車協会
 - 一般社団法人東京駐車協会
 - 一般社団法人日本パーキングビジネス協会
 - 公益社団法人立体駐車場工業会
 - 一般社団法人日本自走式駐車場工業会
- 4. 参加者: 201名(内、当協会関係113名)
- 5. 講演内容

今回の研修会では、国土交通省様より駐車場政策に関する講演、これに続いて、東京管 区気象台様より昨今の異常気象等による洪水被害と関連して大雨災害から命と安全を守る 防災気象情報の利活用に関する講演、最後に駐車場のこれからを考えるテーマとして、株 式会社AMANE様よりモビリティと駐車場の将来像に関する講演をしていただきました。

- (1) 「駐車場政策の最近の動向」
 - ①講師 国土交通省 都市局 街路交通施設課 企画専門官 鶴岡 陽一郎 様
 - ②要旨
 - i)まちづくりと連携した駐車場政策

今後の都市政策、まちづくりと連携した駐車場政策検討会概要、今後の駐車場政策のあり方(案)、駐車場のマネジメントに係る計画の必要性、公民連携による駐車対策

ii)各種政策課題への対応について

共同住宅における配送課題への駐車場施策における対応(案)、標準駐車場条例の 改正(案)、特定路外駐車場のバリアフリー基準(省令)の見直し、バリアフリー・ こどもまんなかまちづくり、新基準原付(道路交通法施行規則等改正)への駐車場 の対応、駐車場に付加することが望ましい機能、まちづくりGX・DX・防災

iii)海外動向について(参考)

持続可能な都市モビリティ計画(SUMP)

- (2) 「防災気象情報の利活用 ~大雨災害から命と安全を守る~ |
 - ①講師 東京管区気象台 気象防災部 観測予報課 主任技術専門官 鈴木 寿久 様
 - ②要旨
 - i)近年の気候変動の傾向

気温の上昇傾向、激甚化する雨の降り方、災害多発時代(日本の自然)を生きる

ii)段階的に発表される防災気象情報

5段階の警戒レベルと防災気象情報、段階的に発表される防災気象情報(早期注意情報<警戒レベル1>、注意報<警戒レベル2>、警報<警戒レベル3相当>、土砂災害警戒情報<警戒レベル4相当>、大雨特別警報<警戒レベル5相当>)、面的データの活用(キキクル、ハザードマップの確認)、防災気象情報の段階的な活用のヒント、段階的に発表する防災気象情報の活用、気象庁の台風情報

iii) 日頃からの防災気象情報利用の重要性

日頃から気象情報に接することの重要性、日頃から気象庁ホームページを確認、 気象庁ホームページの防災情報、毎日お使いいただきたい情報、情報利活用の基 本姿勢、気象庁リーフレット

- iv)終わりに…命を守るために大切なこと
- (3)「モビリティ×駐車場の将来像」
 - ①講師 株式会社AMANE 代表取締役 井上 佳三 様、同取締役 齊藤 せつな 様
 - ②要旨
 - i)自動運転の社会実装に関する取り組みについて(井上様)

会社概要・自己紹介、私たちの提供価値、背景、モビリティハブ、実績例:事業開発支援、自動運転サービスの普及シナリオ、無人自動運転サービスの実現及び普及に向けたロードマップ、相関関係、自助(競争領域)の課題、自動運転車両の導入費用低減、走行環境の整備、自動運転取組みを想定した補助事業、自動運転サービス実装時(定常運行時)の民間事業者による座組イメージ、自動運転事業のバリューチェーン/業務フロー全体図、自動運転の技術開発、国内の自動運転システム開発会社、自動運転業界プレイヤー相関図(全体、路線バス/シャトル、ロボタクシー、物流トラック)

ii)駐車場におけるモビリティハブの可能性(齊藤 様)

モビリティハブとは(なぜ今モビリティハブに取り組む必要があるか、モビリティハブの背景、先行事例紹介、AMANEの考えるモビリティハブ)、AMANEのモビリティハブ事例 - 大宮ぷらっと(基本情報、基本構成、検証内容、着眼①近隣実店舗への送客効果)、AMANEのモビリティハブ事例 - 泉北ぷらっと(泉北ぷらっとについて)、AMANEのモビリティハブ事例 - SKIP(SKIP 九大学研都市駅前モビリティハブについて)、モビリティハブの計画(モビリティハブの導入スキーム、モビリティハブ設置目的、モビリティハブ候補エリア選定、場所選定、コンテンツ・事業モデル検討、MaaSアプリとの連携検討、空間整備方法の検討、モビリティハブの導入ステップ)、モビリティハブ管理システム

※気象庁では、防災・気象知識の普及啓発及び防災情報の理解と利用促進を目的に、各地区

の管区気象台で「出前講座」(無料)を行っています。 詳しくは、以下のURLをご覧ください。 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/demae-link.html

以上